

第15回 児童・生徒の理解を深める会

趣旨

近年、学校現場では、スクールカウンセラーが児童・生徒を対象にグループ・アプローチを依頼されることが増えています。構成的エンカウンターやストレス・マネジメント、SSTなどを教室で行い、予防・開発的な支援をするものです。臨床心理士（公認心理師）になったばかりのスクールカウンセラーが着任早々、戸惑いながらグループ・アプローチを行うこともあります。相談室の中で深い「二者関係」を大切にしてきたカウンセラーが、広い教室の「三者以上の関係」に直面した時、子どもたちの成長のために、どんな体験を提供できるか考える機会にしたいと思います。

仁愛大学の開学20周年にあたり、野島先生の昭和と平成の50年におよぶ実践と研究を振り返って頂き、福井県の学校臨床の展開に、一石を投じて頂きたく存じます。

テーマ

『令和時代のグループ・アプローチ』

講師

のじま かずひこ
野島 一彦氏（跡見学園女子大学心理学部教授／九州大学名誉教授）



《プロフィール》

臨床心理士。公認心理師。日本集団精神療学会グループサイコセラピスト・スーパーバイザー。(社)日本心理臨床学会元理事長。(社)日本臨床心理士会理事(公認心理師制度対応プロジェクトチーム代表)

《著書》

『エンカウンター・グループのファシリテーション』(単著)ナカニシヤ出版、
『ロジャーズの中核三条件<共感的理解>(監修)創元社、公認心理師の基礎と実践シリーズ(監修)より『公認心理師の職責』(編著)、『臨床心理学概論』(編著)遠見書房、現代のエスプリより『グループ・アプローチ』(編集)至文堂 ほか

《学会賞》

日本人間性心理学会「学会賞」。日本心理臨床学会「学会賞」。

日時

令和3年10月31日(日) [受付] 9:30 ~ [講演・質疑] 10:00 ~ 12:00

会場

オンライン開催 (Zoom等のWeb会議システムを利用して実施)

※インターネットに接続できる環境が必要です。

お申込みいただいた方に当日の詳しい参加方法を返信します。

対象

学校教育関係者、臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、幼児教育関係者、児童福祉施設関係者、各相談機関関係者、大学院生等
(職務上の守秘義務をお持ちの方)

定員

100名

主催

仁愛大学附属心理臨床センター

共催

仁愛大学人間学部心理学科 大学院人間学研究科

後援

福井県教育委員会、福井市・越前市・鯖江市・越前町・南越前町 各教育委員会
福井県公認心理師・臨床心理士協会(申請中)

申込み方法

- 以下の通りメールでお申込ください。

宛先 koukai.jindai.cpcenter@gmail.com

件名 『公開講座第15回「児童生徒の理解を深める会」申込』

本文 ①参加者氏名、②所属および役職、

③質問事項(任意。当日、時間の許す範囲で先生にお答えいただきます。)

※いただいた情報はこの事業に関するご連絡以外で用いることはありません。

- 10月15日(金)締切



担当・ 問い合わせ先

仁愛大学附属心理臨床センター

〒915-8586 越前市大手町3-1-1 TEL.0778-27-8652 FAX.0778-27-8653